

子どもを事件や事故から守ろう

毎年この時期は、新入学児童・生徒が不慣れな道路を歩くこと、地理や自動車の運転に不慣れな新社会人が増えること等から、事故が増加する傾向にあります。

また、変質者出没情報が多く寄せられるようになるのもこの頃からです。

危険回避・防止のため、もしもに備えた対応をしっかりと子どもに教えましょう。



子どもへの安全指導のポイント

- 1 通学路やよく利用する道路を、子どもと一緒に歩き、危険な場所を繰り返し教えましょう。
- 2 教えるときは、子どもと同じ目線で考えて教えましょう。
- 3 道路を渡るときは横断歩道や歩道橋を利用させましょう。
- 4 横断前に「止まる」、左右を「見る」、車の通過や停止を「待つ」を習慣づけるよう指導しましょう。
- 5 「子ども110番の家」等、かけ込み避難場所を教えておきましょう。
- 6 大人の目の届きにくい場所や危険な箇所はないか確認しましょう。
- 7 子どもが外出するときは、「どこで」「だれと」「何を」「何時に帰るのか」の確認を習慣化しましょう。
- 8 子どもの登下校時は、友達など複数で行動するよう指導しましょう。

本年度も北上市少年センターへのご協力をよろしくお願いいたします

令和4年度(4月～3月)の補導活動状況

巡回補導回数

回数	人員
623	1,139

補導員による「愛の一声」人数

小学生	中学生	高校生	その他	合計
1,680	800	2,819	130	5,429



令和4年北上警察署管内 少年事件検挙・補導件数

	4年	3年	前年比
刑法犯	9	11	-2
その他犯罪	1	0	+1
補導件数	17	34	-17

(岩手県警察統計資料より抜粋)

少年センターの主な活動

- 1 街頭補導活動
- 2 少年相談の受理
- 3 愛の一声運動
- 4 非行防止啓発活動
- 5 有害環境の浄化活動
- 6 インターネット、SNS等に起因する犯罪被害防止広報活動

北上市少年センター悩み相談室

当センターでは、少年少女の悩み相談(本人、家族等)を行っています。悩むより相談してみませんか。

電話 **0197(72)8302**

相談時間 月～金 9:00～17:00

場所 北上市大通り一丁目3番1号
おでんせプラザぐろーぶ3階
北上市少年センター



5月病に注意

新年度を迎え、学校や会社等で、新しい環境に臨み、「よし頑張ろう」と気合を入れて登校・入社していたのが、ゴールデンウィークを過ぎてひと段落する頃から、にわかに「やる気が出ない」「ふさぎこむ」という症状が現れる人がいます。俗にいう「5月病」です。

<もしかして五月病！？チェックリスト>

- 新しいクラスに不満・違和感がある
- 気軽に話せる友達がまだクラスにいない
- 休み時間やお昼の時間は一人であることが多い
- 保健室に行く回数が増えた
- 以前と比べて、朝、起きるのがつらい
- “学校に通う意味”を最近よく考える
- 学校へ行こうとすると、頭やお腹が痛くなる



もちろん、どれかに該当したからといって即5月病確定というわけではありませんが、複数の項目が該当する、または、いずれかの項目が一時的なものではなく長引いているときは要注意です。そのまま元気が出ない状況が続く、不登校などにつながってしまうこともあります。

5月病の原因とは？

- ・新しい環境についていけない
- ・新しい人間関係をうまく築けない
- ・思い描いていた理想と現実のギャップが埋められない等、様々です。



5月病予防法として

- ・会話や趣味でストレスを解消
- ・適度な運動を心がける
- ・栄養バランスのとれた食事を心がける等、心と体のバランスをとり、ストレスを抱え込まないことが大切です。

毎月第3日曜日は「いわて家庭の日」

「いわて家庭の日」とは、親子・家庭の絆を深める日。

青少年が健やかに成長するには、家庭の力が欠かせません。

子どもと向き合う、家族みんなで過ごす、家族そろって食事をする。

「いわて家庭の日」は家庭を大切にし、実践する日です。



春のあんしんネット・新学期一斉行動継続中

内閣府が中心となって実施している「春のあんしんネット・新学期一斉行動」が5月末まで継続されます。

今年1月にはスマホの使い方をめぐり、母子で言い争いになり、殺人事件に発展した痛ましい事件も起きました。

スマホ購入後に作った「後付けルール」は子どもの理解が得にくく、守られる率が著しく低下するとの報告もあります。

スマートフォンは家庭内でよく話し合い、ルール作りをしてから買い与えましょう。



3月9日18時〜
詩歌の森公園や黒沢尻公園に少年の姿はなかった。
村崎野駅には静かに列車を待つ高校生が数名いた。
ゲームセンターに立ち寄ったが、学生はいなかった。
さくらホールに立ち寄り、受け付けで話を聞いたところ、親が迎えに来るまで、勉強している学生も多いとのこと。
皆、志望校に受かってくれることを祈りながら、巡回を終えた。



3月7日18時〜
高校の卒業式も終わってせいいか、街中で見る高校生も少なくなつたように感じる。
ただ、大堤の体育館や運動場には大勢の若者の姿があり、スポーツ熱は高いと感じられた。

3月6日17時30分〜
市内の公園には少年の姿が見られなかった。橋本児童公園にも人影はなかったが、近くを歩いていた女子高校生2名に気をつけて帰るよう声をかけた。
また、さくら野百貨店で小学生3名、男子高校生2名に同じように声をかけた。

補導日誌